磐城毎日新聞
昭和25年(1950) 8月20日（日曜日）第78号【日刊・月曜休刊】

磐城毎日
社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

# 海の底にねむる爆彈
## 二億圓の引揚許可になるか

小名濱沖に終戰と共に爆撃用の砲彈、火藥、銃砲等が拋棄されたのは終戰直後であるが、其の期間は六ケ月を要しての數量であつた、然るに朝鮮内乱から拋棄した爆彈類の引き揚げを計畫したものが現はれ其の許可を得ようと主管官廳に許可申請をしても結局は日本政府の權限外でGHQに依る外ないと云うので指を喰へてポカんとして居る狀態だが、さて拋棄した金屬類はニユーム、銅、鐵等が多量であつて現在時價ニユームの如き一屯二十六万圓、銅十五万圓、鐵十万圓、鐵屑一屯何千圓と云う相場を出して來たので投棄した數量を其の八分通り引き擧げたとしても一億五六千万圓の時價を呼ぶもので金詰りの今日引揚げる業者が世評に上る話題だが果して許可されるかどうか各方面から注目されてゐる

### 災害地調査

川口土地改良事務所長は二十二、三の二日間上遠野、入遠野、山田、植田の四ケ町村の災害地實地調査を行ふ

## 藥師委員長　災害各地視察談

衆議院建設委員長藥師神代議士は市長室に於て視察の狀況について次の如く語る

高木政務次官の案内で二日間に亘つて當縣海岸の侵しよく被害地各所を具に視察したが豫想以上に被害が大きいので國家として根本的の對策を講ずべきであると思う、夏井川河口の砂防についても相當の施設を要すると思うが何れ歸京後建設省とも協議の上對策を講じたいと思う

## 波に浸蝕の現狀視察
### 藥師神衆院建設委員長歸る

衆院建設委員長藥師神岩太郎氏一行六名は會津地方の視察を終り十八日相馬新地海岸中村原釜海岸、双葉請戸、石城四ツ倉等の沿岸被害地を視察した、折柄時化で沿岸が連日太平洋の荒波に侵蝕されてゐるのを眼のあたり見聞し特に釣師濱の人家三四十戸が危機に迫つてゐること、請戸濱の甚だしい侵しよく狀況は捨て置けない現狀であり早急に防止對策を講じなければならないと語つた、なお一行は十八日四ツ倉柏屋に一泊十九日には夏井川流域を視察、正午平市役所を訪問鈴木市長と種々懇談の後市内を視察し甲陽館に小憩して午後十一時の急行で來京した

### 職員組合役員選擧

平石炭事務所職員組合では八月一日の機構改革によつて鈴木委員長は勞務課長に昇進し長谷事務長は仙台保安監督所に轉任等の人事移動のため十六日臨時大會を開き廿一日に委員長、副委員長、事務局長の三役員と委員の改選を行う

### 鑛山救護演習

東京通産局鑛山監督部平支部東部石城協會共さいで二十五日午前十時半から内郷町淺野記念館前廣場で保安法一週年記念行事の救護隊及び模擬演習を檢閲する事になつた、なほ實働を仮定して演習に出場する炭礦は常磐炭礦湯本礦、古河好間礦、大日本勿來礦、關本礦常磐中郷礦、高萩礦

### 資金貸出し　炭礦調査

縣商工課阿部技官は二十一日夏季突破資金三千万円融資が決議されたため常磐炭鑛の末調査七炭礦の視察に來平二十二日歸廳の予定

### 産業の夕に　鈴木所長放送

平石炭事務所長鈴木高麗雄氏は福島縣内炭礦の内情を語ると題して平放送局から九月一日金曜日の産業の夕べに放送する

最新式設備の完成せる弊社を御利用下さい、寫眞版は三時間で製調します、漫畫・圖案等の作製御相談にも應じます
株式會社　大和田印刷所
平市仲町　（電話七二九番）

## 農業經營夏期講習　波立藥師に開く

石城、双葉、相馬地方事務所共催による濱三郡夏季農事講習會は濱三郡農事改良指導所並に各町村會の後援を得て來る二十八日から三十一日迄久之濱町波立藥師で開かれる事になつだが、農家は農業の恐慌期を生産技術の科學的改善によつて克服しなければならない現在、農村の中堅である青壯年及び勸業主任、農調整委員、農業改良普及員、推進員を參集して農業經營の基礎的條件を育成し、健全な農家の樹立を圖らうとするもので講習期間中は臨時列車並に自動車の便宜もあるなお講習課目は△廿八日蔬菜、園藝について—國立園藝試驗場長江口康雄氏、廿九日濱通り稲作について—相馬分場長佐藤惣治氏、同花き園藝—千葉大學農學部積坂八郎氏、卅日新しいのう業經營について—宮城のう學寮酒井馨氏、同のう村食生活改善—東京高等榮養學校酒井章平氏、卅一日日本のう村副業はどう有るべきか—農林省農村工業課澤課長等有數講師を網羅してゐる

### 菜種原種配布

平地區農業改良指導所では農業技術の徹底を圖つて去る十四日平農業協同組合で菜種の增産並に秋菜の作付管理を指導したが二十一日市農務課から農林十六号の菜種原種を配布する事となつた

### 市民合唱の會

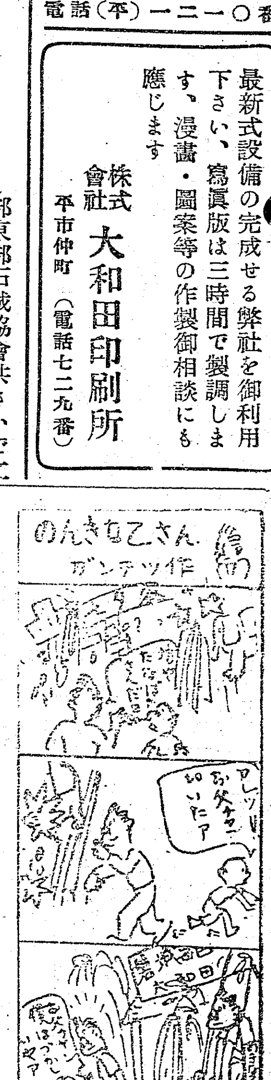
市民の音樂愛好者のつどひとして來月八日より市民の合唱會(仮称)が發足される事になつた、音樂の愛好者は男女年令を問はないもので原則として出費せずに音樂をたのしむ爲に出來るもので菊屋樂器部の後援で本二十日より會員を募集する、申込みは菊屋え會費は不用

### 久太夫橋開通

平市中平窪から赤井驛に通ずる市道の夏井川にかゝる久太夫橋は過般の水害で流出交通遮斷されたので附近村民の協力で應急假橋のかけ替を急いでゐたが、二十日完成二十一日から人馬に限り開通される

## 畑地の實態調査

平土地改良事務所では郡下全町村の土地改良實態調査を廿四、五の兩日午前十時より石城地方事務所で行う、昨年度は水田について調査を行つたが今年は畑の調査を次の要項について行うもので、灌がい可能な土地、排水不良の土地、水田轉換の容易な土地、酸性の矯正を必要とする土地、土性改良を必要とする土地保全を必要とする土地、風害霧害の著しい土地、のう道の新設擴張又は改良を必要とする土地、土地灌がい施設の施行濟及び施行中の土地、畑地轉換をした水田、開田事業施行中の土地


のんきな乙さん
ガンテツ作
アレッ!!
よくにているワ
そつくりだワ
にているワ

## 日曜隨想

日本人は元來模放の天才である、外來のものならなんでも眞似てしまう習癖がある、良いものを眞似ることは結構であるが模放以外に獨自のものを持たないということ——は悲しむべき日本人の習癖である

× ×

競輪はもうかる某市では一億五千万円の收入をあげた當市でもつくろうではないか——この根性がいけない人眞似をするころはもう下火になる恐れがある、いつそ自動車競争かオートバイレース、ドックレース等は如何?、それとも地味に競馬にしたら八百長騒ぎも起きないだろう

× ×

それにしても某地方紙十七日附夕刊の如く中央新聞の社説(競輪廢止)をそつくり拜借して來てこれ見よがしに掲げているのはどうかと思う、人眞似、猿の好見本である、地方紙よ、借りものでない獨自の社説を

×

三十米道路の名稱は大騒ぎの末「平廣小路」と名附けられた今に日本中の都市の道ろ名稱はみんな共通のものになつてしまうに違いない曰く××銀座、曰く廣小じと何をかいわんやである

×

七夕祭りが初つた、これも仙台市の眞似から出發した良いものは何でも眞似ろ、この商魂に脱帽しよう

×

ジャンガラ念佛、これだけがこの地方獨特のもの、さすがに上人さまは人眞似とは違つていらつしやる

（天邪鬼）

## 廣小路命名一寸待つた
# 市會に諮つて決定

平市の三十米幹線道路の名稱は一般から懸賞募集を行い審査の結果「平廣小ぢ」が一等に入選した事は既報の如くであるが、命名については市當局に於てもしん重を期し命名を保留している、「廣小ぢの名稱については餘りに平凡で先進都市の道ろの名稱の模放が露骨に現はれていて新興平市の幹線道ろの名稱に應はしくない」との聲が益々高くなつて居り市當局に於てはしん重にしん重を期するため來る廿四日開催する八月定例市議會の協議に附した上で道ろ名を正式に決定する事となつた、從つて懸賞に入賞した應募者に對する賞金の處理も道ろ名の正式決定までお預けとなる譯けである

さん

### 盆踊審査員追加

二十二日午後七時から驛前三十米道ろで催すジャンガラ念佛コンクールの審査員に次の三氏が追加された花柳登代藏氏、佐藤子之吉氏、青田放送所長

## 寳凡錄

**婚姻**　十八日平市下平窪字曲田小野義典(二七)平市谷川瀬永山友(二二)さん△八日平市立町綠川三千人(三三)氏東京都荒川區尾久町河村葉津(二九)さん

**出生**　六日平市胡麻澤永山秀明氏長女知佐子さん△十一日平市南町山村光司氏長女和子さん△九日平市南町河原百人氏長女淺子

## 商狀、經濟欄

**【鮮魚】**　十九日現在　卸値(單位貫)

| | |
|---|---|
| かつを | 四〇〇円 |
| すずき | 五五〇円 |
| いわし | 三〇〇円 |
| そうだ | 二〇〇円 |
| ほつき | 五〇〇円 |

市況—人氣薄す

**【青果市況】**　丸サ市場

| | |
|---|---|
| きうり | 七〇円—一五〇円 |
| なたまめ | 一八〇—一五〇円 |
| 王ねぎ | 五五—三〇円 |
| 南瓜 | 五〇—二五円 |
| 葉しようが | 二五〇—二〇〇円 |
| 西瓜 | 八五—七五円 |
| 人參 | 一五〇円 |
| ごばう | 一五〇—一〇〇円 |
| とうもろこし一本 | 七—四円 |
| 大根葉一束 | 六—三円 |
| 大根一本 | 十五—一〇円 |
| ほゝづき一コ | 一・五〇—一円 |
| さつまいも | 一〇〇—七〇円 |
| ぶどう | 二〇〇—一五〇円 |
| 赤梨【石井早稲】 | 一五〇—八〇円 |
| 青梨【八雲】 | 二五〇—一五〇円 |
| 桃 | 三五〇—三〇〇円 |
| りんご【四貫匁入】 | 一〇〇〇—三五〇円 |

市況—依然人氣よしさつまいもは人氣薄す

**【株式市況】**　19日現在　磐城登券

前半安保合でしたが後半に成り化學株が全面的に買われ其の他も强保合で終り出來高も約三〇〇万株であつた

| | | | |
|---|---|---|---|
| 鋼管 | 二三 | 呉羽化 | 六〇 |
| 東洋紡 | 三二八 | 苫小牧 | 一七〇 |
| 鐘紡 | 一七一 | 十條紙 | 一八〇 |
| 日清紡 | 三三〇 | 本州紙 | 一八五 |
| 呉羽紡 | 一四〇 | 日セメ | 九三 |
| 日東紡 | 一四四 | 磐城セ | 一九三 |
| 片倉 | 七五 | 小野田 | 一五一 |
| 帝人 | 一八八 | 不動新 | 二七五 |
| 東洋レ | 一六五 | 湯和不 | 二〇〇 |
| 新光レ | 二八八 | 開東不 | 二二五 |
| 山パル | 一八七 | 三越 | 四一五 |
| 東海上 | 五四二 | 日麥酒 | 四九一 |
| 新郵船 | 二〇八 | 朝麥酒 | 四八〇 |
| 三井船 | 二三〇 | キリン | 二七五 |
| 日發 | 三七 | 寶酒造 | 一五八 |
| 三井山 | 五〇 | 野田醤 | 三九七 |
| 日石 | 一〇四 | 豊年油 | 一三五 |
| 三井造 | 一七四 | 高壓 | 七七 |
| 日立 | 三五 | 日産化 | 六八 |
| 東北パ | 一九〇 | 日活 | 一五〇 |

工務員募集
文撰工(男子)若干名
年齢十八才より二十五才まで　委細面談
優遇す
平市南町六六
磐城毎日新聞社
電話一二二〇番

註文洋服の秋
純毛生地を一足先に入荷用意致しました!
平市四丁目角
佐川洋服店營業所
店主　佐川三良
自宅　平市南町
電話四一八番
本年の純毛品は先に行く程高くなります!

平夏祭撮影會
☒ 七夕祭　期日 8月20・21日　場所 市内全般
☒ 花火大會　期日 9月2日午後7時30分
場所 市内鎌田
撮影要項 上記二行事は各自隨意撮影の事
☒ 盆踊撮影會
期日 8月27日（日）雨天順延
撮影時刻 12時集合約1時間で終了の見込
場所 平驛前廣場
モデル　藝妓50名參加（平料藝組合會員）
（會費無料）
主催　平光画會
援後　平市役所
平料藝組合
磐城毎日新聞社

平名所
丹後澤のボート
「夏の御涼みは是非ボートの上で」

廣小路……記念
大塚の中元大賣出し
百圓以上一割引
（十八日より二十八日迄）
自製靴、運動具一般
運動シヤツ、運動靴類
何んでも豊富!
平市廣小路
大塚
電話七十七番

★七夕祭装飾お寫眞の御用なら★
★★★★★
今日うつして明日はお渡し出來る
近代的スピード良心的な技術
そして正確な角度よりの……
寫眞撮影に前進する
平市四丁目本局前
金太郎寫眞部
平市七丁目一番地
たいら寫眞館
出張寫眞の御注文はお電話ひとつですぐに參上
七夕祭期間中は料金も特別サービスいたします
さくら、富士フイルムの天然色寫眞も撮影いたします御家族を入れた七夕祭の寫眞を永久にアルバムへ……
（電971）
★★★★★

# 七夕飾のトンネル

## 絢網市内に夏祭横溢

平市夏の祭典七夕祭の飾付は昨日朝かたからぼつりぼつり始められ、七分通りが七夕飾一色にぬりつぶされた、それ以後の飾り付けは特殊なもの、所謂審査を受けて入賞を狙ふ組はなかなか姿を現さない遲くとも七時頃までは立て終ることにならう、官廳や銀行、會社一流商店等はそれとは別個に道行く人への宣傳をかねてどんどん飾り付けを急いでゐた、官廳、會社等何れも土曜日、午後は事務を執らないので職員全殘業で取付けに汗ダクだ、宣傳に拔け目のないのは商店街ばかりでない、平郵便局ではどてかいタコや金庫を吊して保險と貯金の宣傳にこの機を逃すなの戰法だけあつてなかなかの入念人氣も良い或る店屋では米國旗やソ連國旗を並べて平和を希望するもの、京美人をあしらつた納涼タツプりの裝飾なぞ意匠に苦心の程が窺れてゐる、何と云つても七夕競演會を思はしむるのは中央通りに本町等で行けどもつきぬ七夕飾りのトンネルを現出してゐる

## 殺人未遂、別れた妻え

### 犯行後自殺も　かなわず逮捕さる

十八日午前六時四十分ころ横濱市西區久保町一八四鍛治職鈴木實(四二)は內縁の妻キミ(四五)が双葉郡富岡町上郡山字竹澤の情夫渡邊一(五四)宅に身を寄せてゐるところに押かけ背後から出刀包丁で突き刺し深さ三センチ長さ四センチ、全治三週間の重傷を負わせた、實は犯行後妻を殺したものと思い同家から約五十米離れた山中で同じ出刀で自殺を計つたが附近民に發見され果さす、間もなく殺人未遂て富岡町署に逮捕された、同人は性格が粗暴のため二年前から妻との間に別れ話しがあり最近妻の方から强行に縁切りの話しが出たところからの犯行と見られてゐるなお實は殺人、恐迫等前科四犯を持つてゐる

## 馬車挽運轉手を撲る

植田町東田農赤津喜一(三〇)は十七日夜八時ころ石城郡磐崎村上湯長谷長地內を一ぱい氣嫌で荷馬車を引いて通交中通りかゝつた平市一丁目三井タクシー菅野庄司(三二)の運轉する車がスレ違ふさい荷馬しやに突當つた事から同運轉手をなぐつた外同しやのヘツトライト及び窓ガラス等を破壞し暴行容疑で植田地區署に檢擧された

## 好間中學校舍

### 磐城土建で落札

好間村新制中學校新築競爭入札は十九日行つた開札の結果市内磐城土建株式會社社長强口唯七郎氏が六百七十五万六千円で落札した、同建物は校舍四百三十五坪、校堂百十二坪の二棟で殊に校堂は文化的な設計になるもので工事完成引渡し期限は明年一月一日である

## 賭博から同姓異人現る

# 片寄教官ビックリ

市内に同姓同名異人で然かも同町同番地同年齡で違うのは職業だけと云う珍事實が現れた女同志の賭博記事を昨日本紙が掲載したところ市内鎌田町字小山下一〇番地市立第二中學校教官片寄ウメ子(三六)さんから本社宛に、教職にある私が罪を犯したやうで父兄や生徒から誤解されてはとの申立である、勿論本紙に載つてゐる片寄ウメは無職で、事實同姓異人である

## 監視小屋ボヤ

十九日午後六時頃好間村古河炭礦のズリ捨場監視小屋がボヤ原因は不明

## 丸八キャンデー

### 抽籤賣出し

市内新川町大町通りの丸八キャンデー店(草野芳久氏)では七夕、舊盆と續くのでお客様えのサービスとして十九日より來月五日までキャンデー割箸に丸八の燒印を押し特等から五等迄の賞金付きキャンデーを賣出す事になつた、特等一本二千円、一等一本千円、二等五本五百円、三等二十本百円四等千本十圓、五等三千本キャンデー一本の賞入りキャンデー期間中賣出される

## 茄子の變型

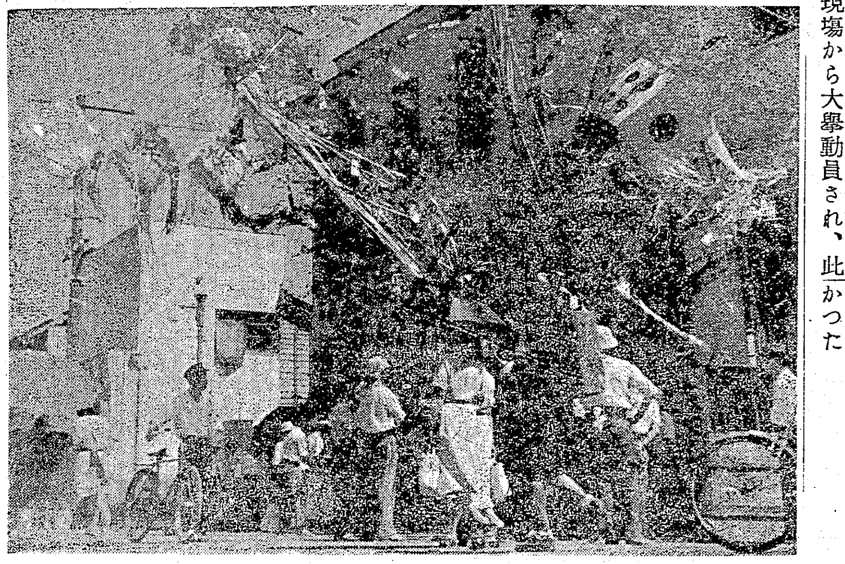
### 箕輪村にも現る

福島市渡利の三つナス、須賀川の四つナスに續いて石城郡にも一つへタに四つの化物ナスが出現した、箕輪村大字大利字道內の箕輪開拓農業協同組合長根本市美さんの畠に出來たもので附近の評判になり早速實物を縣開拓課へ送つて原因調査を依賴した

# お盆の代休要求で

## 勞務者また喰え下る

十八日午後平自由勞組代表野崎組合長外五名は佐藤平職安所長と面會、お盆の廿八九の両日を休むために廿日、廿七日の両日働く事になつてゐるが此の日はアブレを出さす全員就勞させよ、失業保險金の受領資格が一二日で失ふものに對しては優先的に就勞させよと喰下つたが保險金の受領資格が一、二日で失ふものに對しては極力就勞を計るが日曜の完全就勞は認められないとはねられた、尚十八日午後二時お盆休かをめぐつて石城地區の各勞組員は作業現場から大擧動員され、此の交渉に加わると言ふ情報を得たので平地區警備では約十名が出動、職安の警備に當つてゐた、警備の嚴重を深知したか不穩行動はなかつた



市の夏の祭典に協力した平局も七夕祭に力を入れている、然し拔目なく貯金の宣傳は忘れていない＝寫眞＝

## 衣を盗んで

### 地區署にあがる

四ツ倉町仲町九十庭人小林幸一(二九)は十六日午後六時ころ岩崎村西鄉字忠田三八五、僧侶大庄司降全さん宅から僧衣一、腕時計一時價五千円相當を盗み十八日平地區署に檢擧され十八日身柄とも送檢

## 〰〰官廳對抗卓球大會〰〰

石城地方事務所對平市役所の卓球親善大會は十九日午後一時より市公會堂において行つた

# 强盗容疑二審で無罪

## 法務府刑事補償で支拂

小名濱町大字岡小名無職柳內修(一八)は二十一年夏小名濱—平街道に於て强盗容疑で平署に檢擧され地裁平支部で第一審有罪、宮城高裁で審議の結果この程無罪の言渡しがあつたので法務總裁を相手にとり刑事補償金を請求し拘留二百六十二日分、六万五千五百円也補償が認められこの程支拂ひを受けた

## 草野村に赤痢

草野村大字泉崎字前原六坂本金平氏長女まり子(一三)さんは十九日疑似赤痢と判明して隔離した

## 錦町に衣類泥

錦町大倉字續の內七十會社員小松武男宅では十八日午後九時から十九日午前一時四十分頃までの間に衣類四十点、時價一万円相當を盗まれ錦町署に屆出た

## 警察電話切斷

石城郡植田町石塚字鬪場地內の警察電話線百五十米が切斷、持ち去られてゐるのを十八日泉村駐在所員が發見、惡質な通信妨害として當局を緊張させてゐる、同線は植田地區署から泉村駐在所に通ずるもので十五日から不通で局線を使用してゐる

## 未引揚者53名

縣では海外殘留邦人の留守宅から未引揚者の調査を實施して居たが、石城郡内の一般並に軍人の未還者は五十三名平市では四十四名と判明した

## 勿來漁業組合に賊

茨城縣平潟町井戸入漁業山村一郎(三七)は十二日から十三日朝に至る間に勿來町九面漁業組合荷揚場からろ床一箇其の他から一件時價二千円相當を盗み十八日勿來町署に檢擧された

## 夏の祭典中に

### 特別警戒實施

七夕祭に當り市署では國警々備隊の後援を得て總五十余名は十九日午後一時を期して交通取締りと犯罪防止のために出動事故防止にあたつてゐるがこの警戒は夏祭り期間中延長される

## 常磐チーム敗

第四回全國炭鑛野球大會第二日は前日に引續き戸塚の早大球場で開催、硬式戰においては地元常磐炭鑛チームは優勝候補日鐵二瀨と善戰したが8對3で敗れ去つたスコア次の通り

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日鐵二瀨 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 4 | 0 | 1 | 0 | 8 |
| 常磐炭礦 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 |

## マ杯戰決勝で

### 平、徳島に敗る

マ杯軟式庭球爭奪中央大會二日目京都市二條城コートで開催、平市チームは四對一で徳島に敗れ決勝リーグ出場權獲得は望めなくなつた、戰績は次の通り

▼平1—4徳島

男高　根本 愛川　2—4　照本 中野
女高　大橋 田卷　3—4　新居 內藤
一男　宮川 篠原　1—4　山內 安曳
一女　千葉 大門　4—1　渡邊 新居
壯年　園部 奥津　0—4　川眞田 米田

## 拾い読み

小名濱海上保安署は、五月末保安部と昇格し、署長から部長になつた遠山部長は事務の總てを部長名でやつて居るが三月もたつのに辞令もない中ブラリンでコツコツと働いて居たが、過般本廳から人事課長がやつて來て、遠山部長と會見名刺の交換に際しイの一番遠山氏は未だ辞令がないので如何なる職名の名刺を使うかを氣遣かつて居ると短刀直入に述べると人事課長は保安部長としての名刺でよいとの話がついた遠山さんすかさずそれでは既に出來て居ると部長の名刺を出し辞令拔きの部長になつたと云ふ奇行の一席更に遠山氏の部下思ひは大評判で部下の腹痛で十八日欠席しそのご、見舞ひに出かけ、大いに慰めた、之れを聞いた惡口屋が部長は、部下に對しての慈愛深い点では珍らしいと一矢を向ければ、遠山さんこの多忙時に明日も休まれては大變と考へ勤務督勵が主なるものですよと當意即妙の返答で煙に巻いて居るのが十八番で部内は明るさが湧いてゐる

平市南町（小松屋旅館隣）　電478
鈴木齒科醫院
鈴木與一郎

十一屋
アイスクリーム
アイスキャンデー
平四　電373

三町目の中元福引大売出し
一等　自轉車、タンス、ラヂオ外六等まで空クヂなし　期間　新8月16日——25日迄　舊7月3日——12日迄　御買上　100圓毎に福引券一枚　50圓毎に補助券一枚　差上ます

料理　鯉
夏！の！味覺!!
○月廼家
平市二丁目
電話三〇四番

平自慢
パンと洋菓子
BAKERY
TOKYO-DO
TAIRA TEL.1108

呼吸器科
胃腸科
小兒科
後藤醫院
平市古鍛冶町（縣社下）
電話一〇三六番

大衆食堂
御家族連れでどうぞ御出下さい!!
左黨の方は東京風スタンドで洋酒を召上れ！
さかえ
平驛前東角

中元大賣出し
………28日まで
★ 20。21日の七夕に御來店の御子様に御土産を差上げます
皆様の衣料店
平市二丁目
電二五六番
かみや